

# チャレンジ問題 十月(神無月)

月 日 名前 ( )

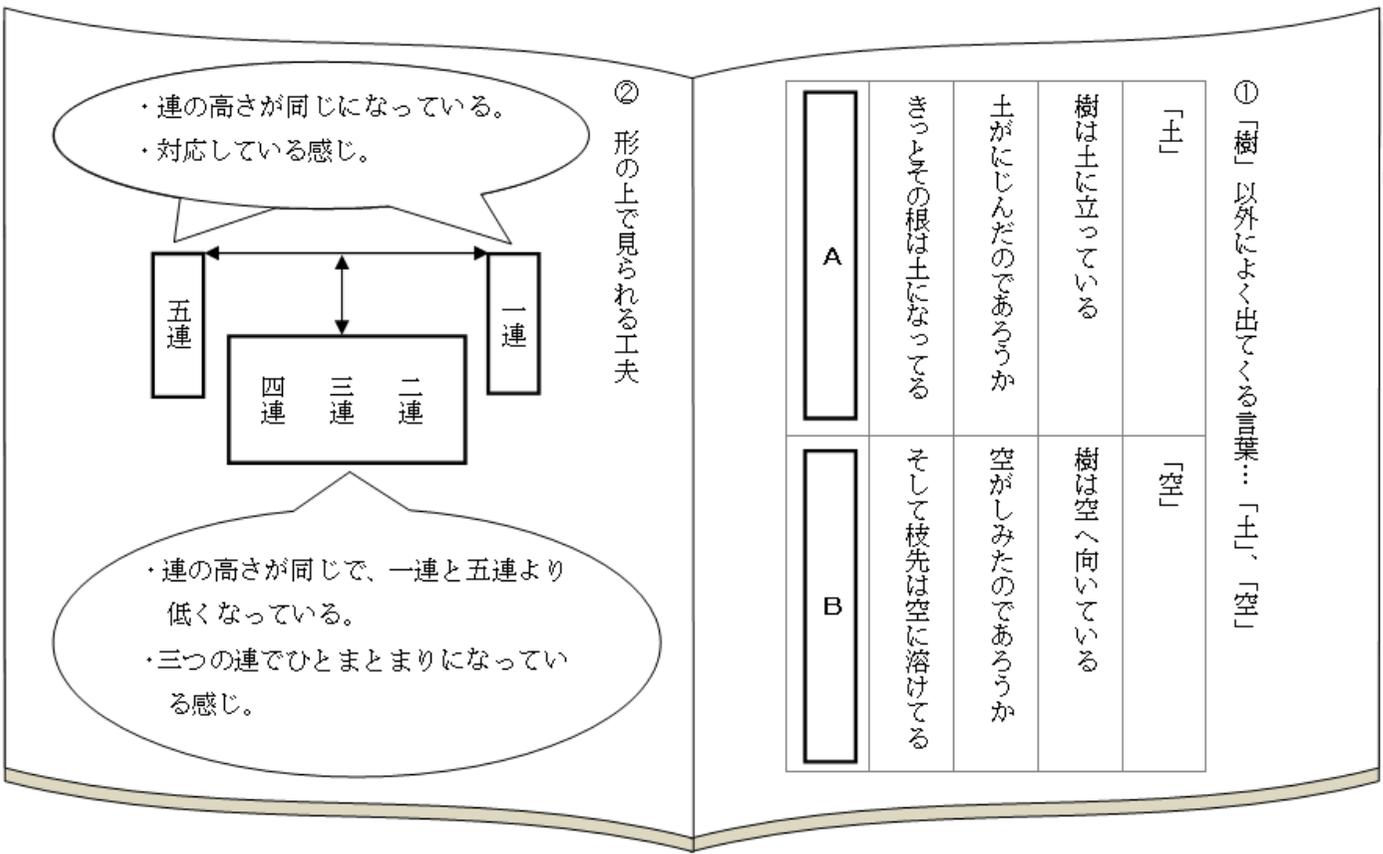
一 次は、「樹」という詩と、平野さんがこの詩を読んで気付いたことをまとめたノートです。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。

## 【ノート】

① 「樹」以外によく出てくる言葉…「土」、「空」

	「土」	「空」
A	樹は土に立っている 土がにじんだのであろうか きつとその根は土になつてゐる	樹は空へ向いている 空がしみたのであろうか そして枝先は空に溶けてゐる
B		

樹 <small>き</small> まど・みちお	樹は土に立っている	樹はそこら歩かない 樹は空へ向いている	土がにじんだのであろうか その幹の色と匂い <small>にお</small>	空がしみたのであろうか その新芽の色と匂い	きつとその根は土になつてゐる そして枝先は空に溶けてゐる	樹は土のように静かだ 樹は空のように明るい 樹は樹で生きている
	一連	二連	三連	四連	五連	

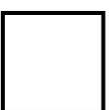


一 平野さんは、「樹」という言葉のほかに「土」と「空」という言葉が繰り返し出てくることに気づき、【ノート】の①のように、「土」と「空」が出てくる行を抜き出しています。AとBに当てはまる一行を、詩の中からそれぞれ抜き出しなさい。

A	B
---	---

二 平野さんは、【ノート】の②のように、形の上で見られる工夫を図に表しました。ひとまとまりのものとしてとらえた二連・三連・四連の内容の説明として最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 樹の一部分である「幹」「新芽」「根」「枝先」に着目し、樹が「空」や「土」と一体になっていることを想像を広げて描いている。
- 2 樹の「根」が「土」に埋もれてしまった様子や、樹の「枝先」が雲に隠れてしまった様子について、具体的に述べている。
- 3 樹の「幹」「新芽」「根」「枝先」について細部まで詳しく観察し、それをもとに、樹の様子についてありのままに描いている。
- 4 樹の「幹」や「新芽」の様子と、「土」や「空」の様子の違いを明らかにし、「土」や「空」についての疑問を率直に述べている。



三 平野さんは、左の【図】のようにして、詩と写真を組み合わせることにしました。あなたなら、どの写真と組み合わせますか。次のページの【写真】のAからCまでの中から一枚を選び、選んだ写真の記号を書きなさい（どの写真を選んでもかまいません）。その上で、その写真と組み合わせる理由を次の条件1から条件3にしたがって書きなさい。

条件1 その写真と組み合わせる理由が分かるように、詩と選んだ写真とを関連付けて書くこと。

条件2 詩の中の言葉を使って書くこと。

条件3 解答用紙に書かれている後ろの文に続くように、六十字以上、九十字以内で書くこと。

参考 詩を二行以上引用したときには、「樹は土に立っている／樹はそこから歩かない」のように「／」でつないだり、「樹は土に立っている 樹はそこから歩かない」のように空白を入れてつないだりする方法があります。

### 【図】

樹	まど・みちお
樹は土に立っている	
樹はそこから歩かない	
樹は空へ向いている	
土がにじんだのであろうか	
その幹の色と匂い	
空がしみたのであろうか	
その新芽の色と匂い	
きっとその根は土になってる	
そして枝先は空に溶けてる	
樹は土のように静かだ	
樹は空のように明るい	
樹は樹で生きている	

写 真



チャレンジ問題 十月(神無月)

月 日 名前 ( )

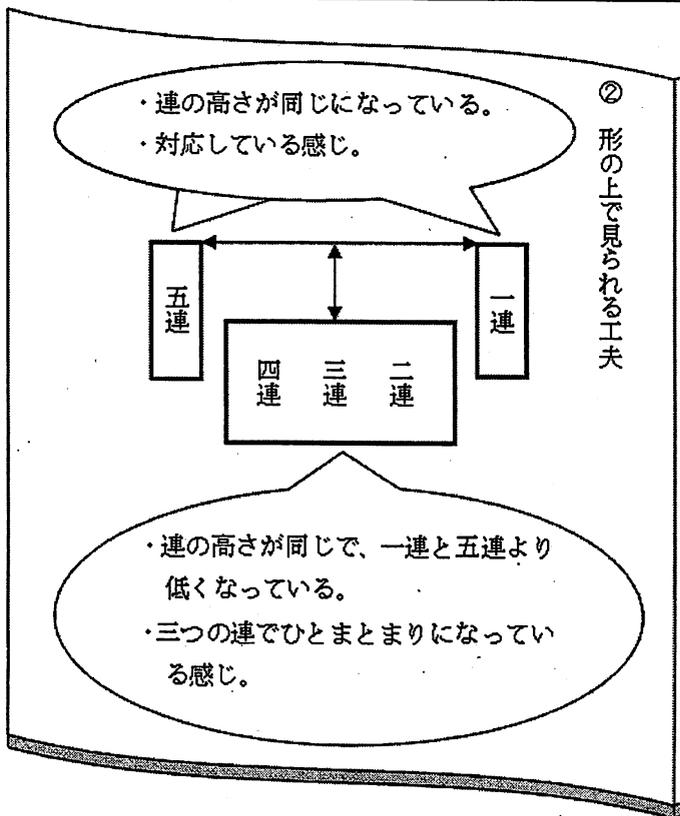
一 次は、「樹」という詩と、平野さんがこの詩を読んで気付いたことをまとめたノートです。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。

樹は土に立っている	一連
樹はそこから歩かない	二連
樹は空へ向いている	三連
土がにじんだのであろうか その幹の色と匂い	四連
空がしみたのであろうか その新芽の色と匂い	五連
きつとその根は土になつて そして枝先は空に溶けてる	
樹は土のように静かだ	
樹は空のように明るい	
樹は樹で生きている	

【ノート】

① 「樹」以外によく出てくる言葉：「土」、「空」

「土」	樹は土に立っている	樹は空へ向いている
「空」	土がにじんだのであろうか	空がしみたのであろうか
A	きつとその根は土になつて	そして枝先は空に溶けてる
B		



平野さんは、「樹」という言葉のほかに「土」と「空」という言葉が繰り返し出てくることに気づき、【ノート】の①のように、「土」と「空」が出てくる行を抜き出しています。AとBに当てはまる一行を、詩の中からそれぞれ抜き出しなさい。

A 樹は土のように静かだ  
B 樹は空のように明るい

二 平野さんは、【ノート】の②のように、形の上で見られる工夫を図に表しました。ひとまとまりのものとしてとらえた二連三連四連の内容の説明として最も適切なものを、次の1から4までのの中から一つ選びなさい。

1 樹の一部分である「幹」「新芽」「根」「枝先」に着目し、樹が「空」や「土」と一体になっていることを想像を広げて描いている。

2 樹の「根」が「土」に埋もれてしまった様子や、樹の「枝先」が雲に隠れてしまった様子について、具体的に述べている。

3 樹の「幹」「新芽」「根」「枝先」について細部まで詳しく観察し、それをもとに、樹の様子についてありのままに描いている。

4 樹の「幹」や「新芽」の様子と、「土」や「空」の様子の違いを明らかにし、「土」や「空」についての疑問を率直に述べている。

「空と匂い」  
「土になってる」  
「空に溶けてる」

1

三 平野さんは、左の【図】のようにして、詩と写真を組み合わせることにしました。あなたなら、どの写真と組み合わせますか。次のページの【写真】のAからIまでの中から一枚を選び、選んだ写真の記号を書きなさい（どの写真を選んでもかまいません）。その上で、その写真と組み合わせる理由を次の条件1から条件3にしたがって書きなさい。

条件1 その写真と組み合わせる理由が分かるように、詩と選んだ写真とを関連付けて書くこと。

条件2 詩の中の言葉を使って書くこと。

条件3 解答用紙に書かれている後ろの文に続くように、六十字以上、九十字以内で書くこと。

参考 詩を二行以上引用したときには、「樹は土に立っている／樹はそこから歩かない」のように「／」でつないだり、「樹は土に立っている 樹はそこから歩かない」のように空白を入れてつないだりする方法があります。

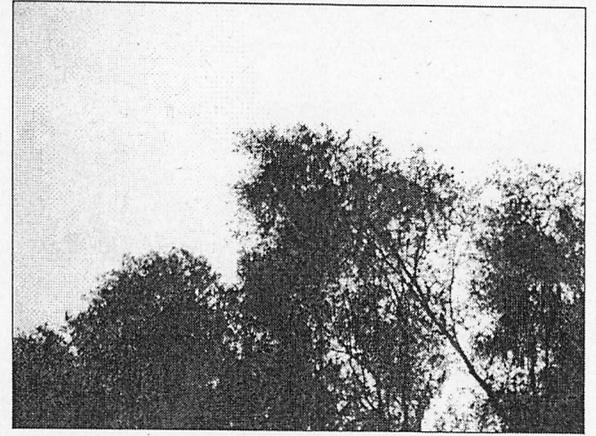
【図】

樹	まど・みちお
樹は土に立っている	
樹はそこから歩かない	
樹は空へ向いている	
土がにじんだのであろうか	
その幹の色と匂い	
空がしみたのであろうか	
その新芽の色と匂い	
きっとその根は土になってる	
そして枝先は空に溶けてる	
樹は土のように静かだ	
樹は空のように明るい	
樹は樹で生きている	

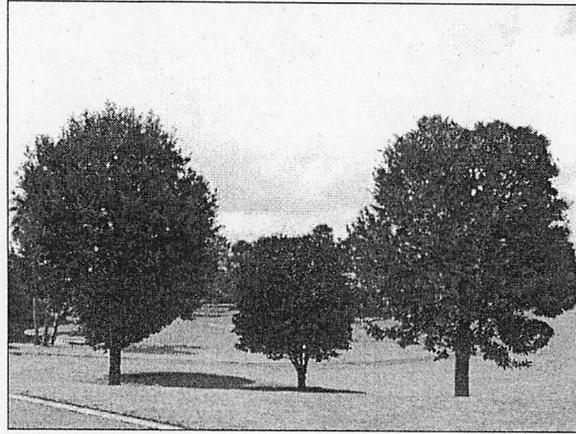
写 真

【写真】

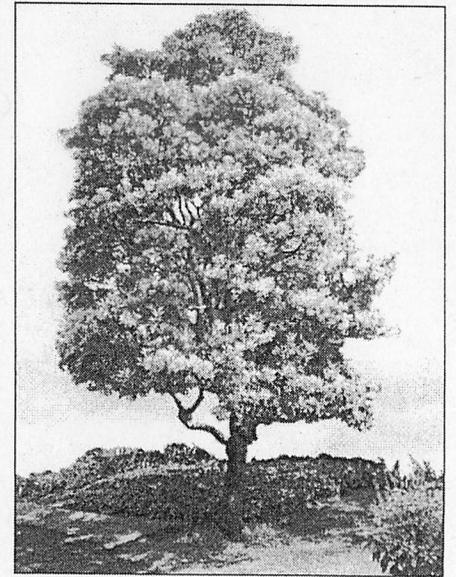
ア



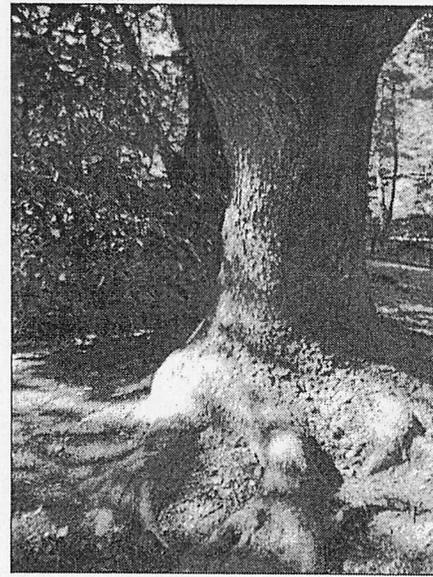
イ



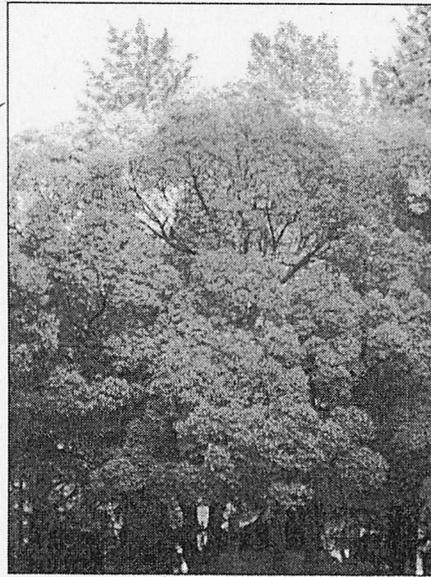
ウ



エ



オ



組み合わせる写真の記号

ア

↑ 例えは「ア」を選んでとしたら

い	が	し	る	あ	私
ま	写	た	ら	ら	は
す	フ	〇	と	う	、
。	て	ア	い	か	こ
	い	の	フ	レ	の
	て	写	た	や	詩
	、	真	表	「	の
	こ	は	現	枝	「
	の	、	が	先	空
	詩	木	印	は	が
	に	の	象	穴	し
	合	枝	に	に	み
	う	先	残	溶	た
	と	と	り	け	の
	思	空	ま	て	で

だから、私はこの写真と組み合わせます。

なぜ「ア」を選んだのか、その理由を詩の中の言葉を使って、写真と関連づけて書いておいてくれるね。

〔参考〕過去の調査における正答率

問題番号	調査の名称(実施学年)	正答率 (%)	
一	平成 21 年度 全国学力・学習状況調査 (3年)	一 A	91.6
		一 B	90.9
		二	66.3
		三	81.3

〔参考〕出題の趣旨

一	<p>詩を読んで、次のことができるかどうかをみる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・語句に注意し、その効果的な使い方に気づくこと。</li> <li>・詩の表現の仕方に注意して内容をとらえること。</li> <li>・詩の内容や構成、表現上の特徴などを踏まえて写真を選び、詩と関連付けて自分の考えを書くこと。</li> </ul>
---	---

〔参考〕解答類型と反応率

問題番号	解答類型	反応率 (%)	自校の反応率	正答		
一	一 A	1 「樹は土のように静かだ」と解答しているもの	91.6		◎	
		2 「土のように静かだ」のように、該当箇所を不十分に抜き出して解答しているもの	0.6			
		9 上記以外の解答	3.3			
		0 無回答	4.4			
	一 B	1 「樹は空のように明るい」と解答しているもの	90.9		◎	
		2 「空のように明るい」のように、該当箇所を不十分に抜き出して解答しているもの	0.7			
		9 上記以外の解答	4.0			
		0 無解答	4.5			
	二	1 1と解答しているもの	66.3		◎	
		2 2と解答しているもの	8.0			
		3 3と解答しているもの	13.1			
		4 4と解答しているもの	11.3			
		9 上記以外の解答	0.0			
		0 無解答	1.2			
	三	<p>問題に示された条件にしたがって、詩と組み合わせる写真を選び、その写真と組み合わせる理由を書いている。 (条件)</p> <p>① アからオまでの中のいずれか一枚の写真を選んでその記号を書いている。 ② 「だから、私はこの写真と組み合わせます。」に続くように、整った文章で書いている。 ③ 組み合わせる理由が分かるように、詩と選んだ写真を関連付けて書いている。 ④ 詩の中の言葉を使って書いている。 ⑤ 60字以上、90字以内で書いている。</p> <p>(正答例) ( )の中の数字は、字数を示す。 ・ア 私はこの詩の「空がしみたのであろうか」や「枝先は空に溶けてる」といった表現が印象に残りました。アの写真は木の枝先と空が写っていて、この詩に合うと思います。(だから、私はこの写真と組み合わせます。)(78字) ・ウ 「土のよう」でもあり「空のよう」でもありながら、「樹は樹で生きている」と詩では表現されています。この詩には、木がまさに土と空の間で生きている感じの、ウの写真が合うと思います。(だから、私はこの写真と組み合わせます。)(88字)</p>				
		1 条件①, ②, ③, ④, ⑤を満たして解答しているもの	81.3		◎	
2 条件①, ②, ③, ④を満たし、⑤を満たさないで解答しているもの		1.8				
3 条件①, ②, ③, ⑤を満たし、④を満たさないで解答しているもの		0.1				
4 条件①, ②, ④, ⑤を満たし、③を満たさないで解答しているもの		1.2				
5 条件①, ③, ④, ⑤を満たし、②を満たさないで解答しているもの		0.0				
6 条件②, ③, ④, ⑤を満たし、①を満たさないで解答しているもの		0.1				
9 上記以外の解答		11.2				
0 無解答		4.2				